



令和 5 年 12 月 12 日 (火) 例会 (第2892回) 報告 (雨) No.2720

出席率 …… 31/41 75.61% 第2890回補正出席率 …… 35/41 85.37%

欠席者 内田、角田、喜多村、定秀、庄司、浜田(一)、平岡、堀田、三輪、村山
メークアップ(次期財団セミナー)4名 (コンペ⑥)11名
出席免除 足立、岡空、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 赫太郎 会長

弊社の工場では、GMP、FSSC2200や、HACCPなどの認証を取得しています。これらの認証を継続する事によって工場の実力を維持向上し、間違いを無くして、顧客の信用が継続出来ていると思っています。

私は、ロータリークラブで実践しているクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕そして青少年奉仕の5つの奉仕活動によって、自分の質を高め信用を築く事が出来ると思っています。これからもクラブの活動を通じて自身の質を高めるようにします。

◆幹事報告 浜田貴稔 幹事

◎石倉G事務所より「シンガポール国際大会日本人朝食会ご案内」◎本日はプログラムの前に「年次総会」を開催 ◎次週(12/19)は「忘年家族会」

◆定例理事会報告 浜田貴稔 幹事

【議題】①財団オークション事業(案)[審議]→承認 ②次年度副会長(案)[審議]→承認 ③次年度理事・役員(案)[審議]→承認 ④年次総会日程[審議]→予定通り12/12例会内にて開催を承認 ⑤事務局員の雇用について[審議]→継続を承認

【その他】①5RC会長幹事会報告…2025年2月の「5RC合同例会」は開催中止。(ホストの米子南RCがGE年度に当たり地区行事準備で多忙の為) ②事務局年末年始休業:12/29日(金)~2024年1/3(水)

出席表彰

連続6年 山崎慎也 会員



山崎会員

12月創立記念日祝い

6日 瀬戸良三 26日 高瀬裕章
13日 吾郷 悟 26日 鷺澤美紀 各会員



瀬戸会員



吾郷会員



高瀬会員



鷺澤会員

◆委員会報告

◎ロータリー財団委員会…松本 正 委員長

①12/10(日)岡山で「次期財団セミナー」があり、酒井副会長・友森副幹事・高瀬会員・私の4名で出席しました。その中で地区補助金事業の事例発表が3件あり、高瀬前職業奉仕委員長が、昨年、境三中で行った職業講話について発表されました。大変素晴らしい内容で、参加者の中から「資料が欲しい」という声もあったようです。高瀬会員、大変お疲れ様でした。

②チャリティーオークションの商品、ギリギリまで受け付けます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

— スマイルBOX —

◎出席表彰 山崎 ◎創立祝 吾郷、瀬戸、高瀬、鷺澤 ◎年次総会、よろしくお祈りします。先日の財団委員長研修・地区補助金管理セミナーでは、高瀬さんが素晴らしい発表でした。酒井(博) ◎高瀬さん、12/10(日)地区財団セミナーでの事例発表、お疲れ様でした。松本(正) ◎卓話をさせていただきます。よろしくお祈りします。中田 ◎中田さんの卓話、楽しみです。上田、川田、小藤、佐藤、谷田、赫、中村、浜田(貴)、福嶋 ◎中田さん、がんばって！北國 ◎お墓が近づいて来たかな？木村 ◎中田さん、卓話よろしく。徐々に身近な話となって来ました。小林 ◎年末RCゴルフ、無事終了しました。黒田 ◎緊急事態です！正月前の餅作りに学生アルバイトが集まりません。紹介して下さい！「餅屋さかい」12/26~30まで。酒井(英) ◎早退します 小坂 ◎スマイルに協力 市場、松本(勝)

◎ゴルフ同好会…瀬戸良三 会員

今年の最終コンペの優勝は谷田会員でした！夜は忘年会で盛り上がりました。新年は、1/21(日)からコンペをスタートします。案内書を配布していますので、多数ご参加下さい。

◎「ロータリーの友12月号」紹介…渡邊冬樹 雑誌・広報委員

2023-24年度年次総会 議長：赫太郎 会長

※出席者総数 45名中31名(1/3以上の定数を満たす)

財務報告 北國恵久 会計

第1号議案 会長エレクト(副会長)選出の件

2024-25年度会長エレクト(副会長) 山崎慎也 会員

第2号議案 委員会名称変更に伴う細則改定の件

2024-25年度より「広報」を「公共イメージ」に変更

第3号議案 2024-25年度理事・役員選出の件

会長(理事)酒井博淳 直前会長(理事)赫太郎
副会長(理事)山崎慎也 会員増強(理事)松本勝志
幹事(理事)友森昌幸 公共イメージ(理事)浜田貴稔
副幹事 定秀陽介 奉仕プロジェクト(理事)中田耕治
会計(理事)浜田一哉 R財団(理事)松本正
SAA(理事)三輪昌輝 (理事)庄司尚史
副SAA 北國恵久 (理事)小林哲
会計監査役 小藤善之・渡辺昇

— プログラム — 「お墓の話」

中田 耕治 会員

私の名刺の裏には「全優石」のお墓相談員証が印刷されています。これは実質的なお墓についての相談員です。もうひとつは「日本墓苑協会」の墓地管理士という民間資格ですが、墓、埋葬の法律にウエイトを置いた資格を持って、いろいろ相談を受けながら業務を行っています。



最近はお墓の祀り方が多様化して選択肢も多くなっており、従来のお墓、樹林墓、合葬墓、納骨堂、散骨等々あります。永代供養は本来のお墓とは意味が違いますが、「墓じまい」と言う言葉と併せて多く聞くようになりました。この「墓じまい」と言う言葉は8年位前に文春で取り上げられた時の造語で、それがメディアによって全国に広がったものです。都市部は墓土地価格高騰、核家族化、少子化等によって承継出来ない、地方は人口減少、墓守りの高齢化等の問題点があり、多少その理由に違いがあります。

お墓(遺骨)を移す場合には必ず手続きが必要で、「改葬許可証」を市区町村に交付してもらい、移動先の管理者に提出しなければ、納骨できないようになっています。これは墓地埋葬等に関する法律にも明記されており、許可を受けずに改葬を行うと刑法にふれる事もあります。こういった手続きの行い方の相談、申請代行等が最近では増えています。これからのお墓の在り方や祀り方について、何が正解なのかは個々の価値観によってでしょうが、個人的には、従来から誰もが思い浮かべる「お墓」が長い目で見れば良いのにと、思うこの頃です。

今回(12月19日)プログラム

「忘年家族会」

18:30~ ANAクラウン米子

次回以降(12月26日/1月2日)

プログラム

2週休会
(定款7条)

(1月9日)

「年男卓話」

辰年2名